

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 6 月 9 日

事業名称		文化財保護・保存事業費[文化財保護・保存事業]									
予算科目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費	事業番号	8
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	生涯学習 課 郷土博物館					係	課長名		高田匡章		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	1 - 4		
【施策名】 市民文化の振興								総合計画書(ページ)	41		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)					
	市民・地域の文化財					市の人口					
	→										
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)					
文化財保護思想を高める。 文化財の保護・保存に努める。					旧日立航空機株式会社変電所の公開回数及び見学者数						
→											
③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
①旧日立航空機株式会社変電所の公開 ②その他(里正日誌の刊行、変電所の保存・改修工事、埋蔵文化財調査等、文化財専門委員会議の開催、郷土芸能団体への補助)					①旧日立航空機株式会社変電所公開数 回/人						
→											
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績		令和4年度目標	令和5年度目標		
	対象指標	①の数値	人	85,337	85,266	85,294					
	成果指標	②の数値	回・人	37・5,709	8・238	55・10945					
	目標	②の目標値	回・人	37・5709	18・2283	68・10,200		120・22000			
目標値設定の考え方 変電所の公開は週2回となったが、うまかんべえ祭りなど大きなイベントが中止されることを見込み、1回あたり150人で計算した。											
活動指標	③の数値	回・人	37・5709	8・238	55・10945						
3 経費	事業費(実績)		円	13,996,540	105,131,001	31,689,719		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)			
	一般財源		円	13,976,540	105,111,001	8,872,719					
	特定財源(国・都・他)		円	(都) 20000	(都) 20000	(都) 9,296,000 (他) 13,521,000					
	(うち受益者負担)		円			0					
	所要人数(再任用以外)		人	1.0	1.0	1.3					
	所要人数(再任用)		人								
職員人件費(再任用以外)		円	8,310,000	8,380,000	10,725,000						
職員人件費(再任用)		円									
事業費+人件費		円	22,306,540	113,511,001	42,414,719						
4 環境変化等	(1) 開始年度		H6 年度								
	(2) 環境の変化		旧日立航空機株式会社変電所は、貴重な戦災建造物として市の文化財に指定されている。平成7年度に修復工事を行ったが、経年劣化により雨漏り、弾痕壁の剥落の恐れなどがあることから、30年度に基本設計、31年度に実施設計、2~3年度にかけて保存・修復工事を行った。耐震工事も行い、安全上の問題で立入りを制限してきた2階部分も見学が可能となった。 8月に内覧会(ふるさと納税者などを対象)、平和市民のつどいで一般公開を再開する予定であったが、新型コロナウイルスの影響で延期となった。そのため、10月に内覧会を行い、その後週2回の公開を行っている。公開開始時期が遅れたため、公開回数は目標値に届かなかった。								

事業名称	文化財保護・保存事業費[文化財保護・保存事業]			
担当部署・課長名	生涯学習	課	郷土博物館	係 課長名 高田佐章

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	都指定文化財（施設内に市指定文化財が保管されている）から防犯カメラ設置について、補助を求められた。旧日立航空機株式会社変電所については、学校団体などから一般公開日以外の団体見学の申し込みがあった。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：③旧日立航空機株式会社変電所の公開など		
	<input type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点				
情報共有と共通認識を持って活動していくこと。				
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記）			
	里正日誌刊行後の記念企画の構想をたてる。 旧日立航空機株式司会者変電所の公開方法の策定。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 里正日誌については、担当者の異動などもあり、記念企画については令和4年度に計画を立て5年度に実施する方法で考えていく。 変電所公開については、専門的知識を持った説明員（会計年度任用職員）2人を雇用し、週2回の一般公開を行っている。			
(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）				
変電所の対応が会計年度任用職員2人では対応しきれず、博物館から応援に行っている状態である。新型コロナウイルス感染者数と来場者の数が落ち着いてきたころ、ガイドの方法などを見直したい。				
8 施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）				
施策名： 市民文化の振興				
<input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）				
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止			
	【取組内容】 旧日立航空機株式会社変電所の公開を発展させる。			
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等				
変電所スタッフの調査・研究に関する時間と予算の確保。文化財ボランティアへの協力をお願い。				